# 

# 非自動はかりー性能要件及び試験方法-第2部:取引又は証明用

JIS B 7611-2:2015

平成 27 年 1 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

日本工業標準調査会標準第一部会 基盤技術専門委員会 構成表

		氏	名		所属
(委員会長)	奈	良	広		独立行政法人產業技術総合研究所
(委員)	伊	藤	納	奈	独立行政法人產業技術総合研究所
	江	前	敏	晴	筑波大学
	大グ	、保	友	恵	レンゴー株式会社
	大	谷	聖	子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	大	谷	吉	生.	金沢大学
	柿	本	章	子	主婦連合会
	金	田		徹	関東学院大学
	重	松	康	夫	一般財団法人日本規格協会
	鈴	木	知	道	東京理科大学
	鈴	木	由約	己子	王子ホールディングス株式会社
	関		順	子	日本製紙株式会社
	高	津	章	子	独立行政法人產業技術総合研究所
	中	本	文	男	一般財団法人日本品質保証機構
	渕	田	隆	義	女子美術大学
	古	谷	涼	秋	東京電機大学

主 務 大 臣:経済産業大臣 制定:平成 17.3.20 改正:平成 27.1.20

官報公示: 平成 27.1.20

原案作成協力者:一般社団法人日本計量機器工業連合会

(〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1 日本計量会館 TEL 03-3268-2121)

審 議 部 会:日本工業標準調查会 標準第一部会(部会長 酒井 信介)

審議專門委員会:基盤技術専門委員会(委員会長 奈良 広一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査 会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。 目 次

	~->	ジ
序ざ	ζι	1
1	適用範囲	1
2	引用規格·······	1
3	用語及び定義	2
3.1	一般	2
3.2	はかりの構造	4
3.3	はかりの計量特性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3.4	はかりの計量性能	3
3.5	表示及び誤差	4
3.6	影響及び標準条件	7
4	規格の原則	8
4.1	計量単位	8
4.2	計量要件の原則	8
4.3	技術要件の原則	9
5	計量要件	9
5.1	精度等級の原則	9
5.2	精度等級の分類	9
5.3	多目量はかりに対する追加要件	0
5.4	補助的な表示装置	1
5.5	公差	3
5.6	結果の間の許容差	3
5.7	分銅	4
5.8	感じ	4
5.9	影響量及び時間による変動	4
5.10	○型式承認試験及び審査 ····································	7
6	自動指示はかり及び手動指示併用はかりの技術要件	2
6.1	構造の一般要件	2
6.2	計量結果の表示	4
6.3	アナログ指示装置	5
6.4	デジタル表示装置及び印字装置	7
6.5	零点設定装置及び零トラッキング装置	8
6.6	風袋引き装置	9
6.7	プリセット風袋引き装置	4
6.8	休み位置	4
6.9	補助検査装置(分離可能形又は固定形)	5

	ページ
6.10	複目量はかりの計量範囲の選択 ······45
6.11	荷重受け部と荷重計量装置との選択装置又は切替装置45
6.12	正及び負の比較はかり
6.13	対面販売用はかり
6.14	対面販売用料金算出はかりに対する追加要件 ····································
6.15	通常は対面販売用に使用されるものと類似するはかり49
6.16	値付けはかり
6.17	ーつのおもり受けを備えた機械式計数はかり49
6.18	移動式はかりに対する追加技術要件 ······49
6.19	車両計量用の携帯式はかり
6.20	動作モード
7 1	電気式はかりの技術要件
7.1	一般要件
7.2	有意な誤りへの対処 ····································
7.3	機能要件
7.4	性能試験及びスパン安定性試験
7.5	<b>ソフトウェア制御の電子装置の追加要件</b>
8 3	手動指示はかりの技術要件
8.1	一般要件
8.2	表示装置に対する受入れ可能な解決策
8.3	構造条件
8.4	手動天びん ····································
8.5	棒はかり ······61
8.6	等比皿手動はかり ····································
8.7	さおはかり、皿手動はかり、懸垂手動はかり及び台手動はかり
8.8	定量増おもり
8.9	風袋おもり及び風袋ざお
9	はかり及びモジュールの表記
9.1	表記
9.2	検定証印又は基準適合証印
10	検定68
11	使用中検査
12	対応関係
13	索引
13.1	用語
13.2	量記号及び略字
附属	書 A (規定)非自動はかりの試験手順
附属	書 B (規定)電気式はかりに対する追加試験 ·······89
附属	書 C(規定)非自動はかり用モジュールとしての指示計及びアナログデータ処理装置の試験 96

	ページ
附属書 D(規定)非自動はかり用モジュールとしてのデジタル装置の試験⋯⋯⋯⋯⋯⋯	104
附属書 E(規定)非自動はかり用モジュールとしての計量部モジュールの試験	106
附属書 ₣(規定)非自動はかり用モジュールとしての適合性チェック ───────────	108
附属書 G(規定)ソフトウェア制御のデジタル装置及びはかりに対する追加試験	118
附属書 JA(規定)検定	121
附属書 JB(規定)使用中検査	143
附属書 JC(規定)実用基準分銅の管理方法	161
附属書 JD(規定)車両等の管理方法 ······	163
附属書 JE(規定)機械式はかり(ばね式指示はかりを除く。)の検定の方法 ······	164
附属書 JF(参考)検定用表示装置	169
附属書 JG(参考)JIS と対応国際規格との対比表	171
解 説	180

# まえがき

この規格は,工業標準化法に基づき,日本工業標準調査会の審議を経て,経済産業大臣が改正した日本 工業規格である。

これによって、JIS B 7611-2:2009 は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が,特許権,出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意 を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は,このような特許権,出願公開後の特許出願及び実 用新案権に関わる確認について,責任はもたない。

JIS B 7611 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 7611-1 第1部:一般計量器

JIS B 7611-2 第2部:取引又は証明用

JIS B 7611-3 第3部:分銅及びおもり-取引又は証明用

## 日本工業規格

JIS B 7611-2 : 2015

# 非自動はかり-性能要件及び試験方法-第2部:取引又は証明用

# Non-automatic weighing instruments— Metrological and technical requirements and tests— Part 2: Measuring instruments used in transaction or certification

序文

この規格は,2006年に改訂版として発行された OIML R 76-1を基とし,技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお,この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は,対応国際規格を変更している事項である。 変更の一覧表にその説明を付けて,**附属書JG**に示す。

この規格は,非自動はかりが計量法の特定計量器として要求される要件のうち,構造及び性能に係る技術上の基準及び試験の方法を規定するために作成した日本工業規格であり,この規格の適合だけをもって 計量法で定める検定に合格したということにはならない。また,この規格に適合するものであることを示 す工業標準化法第 19 条の表示を付すことはできない。

### 1 適用範囲

この規格は、日本国内で取引又は証明に使用する非自動はかりであって目量の数が100以上、かつ、目量(e)が0.01g以上のものについて規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

OIML R 76-1:2006, Non-automatic weighing instruments – Part 1: Metrological and technical requirements – Tests (MOD)

なお,対応の程度を表す記号 "MOD" は, ISO/IEC Guide 21-1 に基づき, "修正している" ことを示す。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの 引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 7609 分銅

JIS B 7612-1 質量計用ロードセル-第1部:アナログロードセル

JIS B 7612-2 質量計用ロードセル-第2部:デジタルロードセル

JIS Z 8103 計測用語